

事務事業評価シート

(H.29)No.	6003	(H.28)No.	6003
-----------	------	-----------	------

事務事業名	秘書管理費		
担当部局名	担当室名	室長名	
市長直轄	秘書広報室	山本 有志	

会計区分	事業コード	021001
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 総務費	秘書管理費	
項 総務管理費	(小事業名)	
目 秘書管理費	秘書管理費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	5	未来につながる自立と協働による市政経営
	基本施策	2	自主自立の市政経営
	施策	1	「新・理想郷プラン」の推進
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
市長、副市長の公務を効果的、効率的に行い、市民、団体、国、県等との連携を深め、市政の円滑な推進を図ります。
事業内容
<ul style="list-style-type: none"> ・市長・副市長等のスケジュール管理や調整。 ・出席する会議等の挨拶文等の調整、情報の収集。 ・議会説明の取りまとめ。 ・全国市長会、東海市長会、三重県市長会に関する事務。 ・市表彰事務 ・来客の対応

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.28年度(事業量・取組実績)	H.29年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> ・交際費、食料費の適正な執行管理を行いながら、市ホームページで毎月、支出の状況を公開しています。 ・市長公務予定表を毎月、上旬・下旬に分けて公開しています。 ・旅費 1,454千円 全国市長会 4回 東海市長会 2回 他 ・分担金、負担金 1,506千円 全国市長会 428千円 東海市長会 20千円 三重県市長会 965千円 他 	<ul style="list-style-type: none"> ・交際費、食料費の適正な執行管理を行いながら、市ホームページで毎月、支出の状況を公開しています。 ・市長公務予定表を毎月、上旬・下旬に分けて公開しています。 ・旅費 1,625千円 全国市長会 4回 東海市長会 2回 他 ・分担金、負担金 1,490千円 全国市長会 428千円 東海市長会 20千円 三重県市長会 967千円 他

H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)
<ul style="list-style-type: none"> ・旅費 全国市長会 東海市長会 他 ・分担金、負担金 全国市長会 東海市長会 三重県市長会 他 	<ul style="list-style-type: none"> ・旅費 全国市長会 東海市長会 他 ・分担金、負担金 全国市長会 東海市長会 三重県市長会 他 	<ul style="list-style-type: none"> ・旅費 全国市長会 東海市長会 他 ・分担金、負担金 全国市長会 東海市長会 三重県市長会 他

	H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)
	H.27繰越分	H.28現年分	H.28繰越分	H.29現年分			
①直接事業費		3,635千円		3,877千円	3,877千円	3,877千円	3,877千円
内訳(千円)	国・県支出金						
	地方債						
	その他()						
	一般財源	0	3,635	0	3,877	3,877	3,877
人工数	職員		2.50人		2.50人	2.50人	2.50人
	臨時職員等		1.92人		1.92人	1.92人	1.92人
②概算人件費	0千円	22,014千円	0千円	22,014千円	22,014千円	22,014千円	22,014千円
①+②総事業費	0千円	25,649千円	0千円	25,891千円	25,891千円	25,891千円	25,891千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.28年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
市長、副市長の円滑な執務環境を整えることができた。 交際費、食糧費を適正に執行管理し、市ホームページにて適切な時期に公開することができた。 功労者等の表彰事務を適切に遂行できた。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に関する市の計画
本事務は、市長、副市長の執務環境を整えることにより、市政運営に資する内部管理事務と位置づけられます。従って、従来どおりの事務推進を図ることとします。なお、引き続き経費節減に努めます。	